



第76号

2017.1.31

(公社)津法人会 青年部会

津市広明町121番地

津税理士会館4階

TEL(059)225-1302

<http://www1.mint.or.jp/~hojinkai/seinenbu/>

提 言

「2045年問題という事をご存知ですか」

2045年問題という事をご存知ですか？その年、

人工知能（A I）の性能が全人類の知性の総和を越えると言われています。

既にスマートフォンの音声応答やグーグル検索は皆さん利用されていますよね。昨秋の日経新聞の特集によれば、法律相談・小説のシナリオづくり・作曲等の現場では既にA Iが使われているとの事。全米の音楽ランキングの2～3%はA Iが作曲したもの、とみる専門家もいるとの事です。

その他にも、「中国で100万人の労働者を雇用しているスマホメーカーが、労働争議を避ける為に100万台のロボットの導入を決めた。」「グーグルは運転手無しの車を実用化しつつあるが、そのうちにタクシーやトラックの運転手が失業するだろう。」「アメリカでは株取引のほとんどは人工知能が行っている。新聞記事作成、裁判の証拠書類の読み込み、学校の試験問題の採点、コールセンターの応答などは、ほぼ実用化の段階に入っている。今後10～20年で現在ある仕事の半分がなくなるという。」等の記事を見かけました。2045年を迎

えるまでもなく、変化は既に起こっています。

ここで、気になって〇〇年問題と検索を繰り返してみました。すると、国内を中心にいろいろなワードが出てきました。2018年の定員割れの私立大学問題、2020年のオリンピック後の不動産・建設業界の退潮、2025年の超高齢化による社会保障の増大、国債の利払いが税収を上回る2050年頃、等々。

しかし、私はこれらの事がチャンスに出来ると思っています。なぜなら、未来を想像し準備しようとする心構えが有るから。過去の災害でも、歴史を研究して対策を講じていればと思われるケースが多く有ります。社会情勢を把握し、統計等を眺め、時に歴史を振り返れば、大抵の出来事に対処出来そうです。又、困った時に役立つ事柄を見つければ、ビジネスに繋がるかも知れません。

想像する習慣。変化を恐れず、革新を続ける意欲。最悪を想定して準備を整い、楽観的にふるもう事。

A Iには出来なくて、我々にこそ出来る事です。

第30回 法人会全国青年の集い 北海道大会報告

9月8日(木) 租税教育活動プレゼンテーション

9月9日(金) 部会長サミット

大会式典・記念講演

租税教育活動パネル展

懇親会

旭川市民文化会館

旭川グランドホテル

旭川大雪アリーナ

旭川大雪アリーナ

道北地域旭川地場

産業振興センター



租税教室プレゼンテーション及びパネル展示

「第30回法人会全国青年の集い 北海道大会」における「租税教育活動プレゼンテーション」に我々津法人会青年部会は名古屋局連の代表として、総勢26名で参加して参りました。

この「租税教育活動プレゼンテーション」は全国11局連の代表が、前年度一年間において実施された租税教育活動の内容を10分間に纏めて発表するのですが、年々、プレゼンテーションの内容もブラッシュアップされ、非常に緊張感のある白熱した発表が繰り広げられています。

我々、津法人会青年部会も「出場するからには、最優秀賞を！」ということで、この一年半の間、プレゼンに向けて頑張って参りました。

プレゼンの内容は以下の通りです。

①活動名称『津を盛り上げよう税！』

②対象者『小学校5年生他保護者、津市民』

③参加人員『10校500名』 ④活動発表内容

6年前から津市内の小学校5年生を対象に租税教室を実施してきましたが、津市教育委員会をはじめとする小学校関係者や受講者から非常に良い評価を頂いています。ところが、津法人会青年部会税制委員会が中心となって「一人でも多くの地域を担う若者を育てたい」という高い志をもって進めてきた事業ですが、津市民の皆様には殆ど認知されていないことが残念ながら明らかとなりました。そこで、昨年度からはこの租税教育活動の素晴らしさを広く知つてもらうべく、津市内の活性化のために日夜活動していただいている団体(津まつり関連団体)の皆様に協業をお願いして、「津を盛り上げよう税！」を合言葉に租税教育活動に工夫を施しました。具体的には、一般社団法人津観光協会様の協力のもと、津のゆるキャラと租税教室のコラボレーションをおこない、租税教室をより印象深いものとすることができます。

また協会の広報枠(マスコミ枠)を活用させて頂き、非常に効果的なPR活動が実施できました。これからも新しい租税教育活動スタイル「津を盛り上げよう税！」を継続して発展させていきます。

さて、上記内容を効果的に判りやすく、楽しく伝えるために、株式会社ZTV様にご尽力頂き、10

分間の「笑いあり、涙あり、感動あり、そして効果あり」のプレゼン用DVDを半年がかりで完成させました。出演頂いた皆様方、記録、編集に携わって頂いた実行委員会の皆様方に深く感謝致します。また、当日のプレゼンに備えて度重なる綿密なりハーサルをこなして頂いた一志委員長、津市観光協会角谷様、そして何度も編集頂いた株式会社ZTV制作部木村様には大変ご尽力頂き、素晴らしいプレゼンを実施することが出来ました。重ねて御礼申し上げます。

いよいよ、プレゼン当日となりました。各単会も午前中のリハーサルを終えていよいよ本番です。直前のリハーサルでの修正点、改善点も見事に反映されて、完璧なプレゼンテーションとなりました。また、シロモチ君も舞台上で見事にプレゼンを盛り上げてくれました。

プレゼンの翌日には、各発表単会毎に展示ブースが割当てられて活動内容展示が実施されます。こちらでも津市観光協会様のお力添えにより、非常に沢山の方に訪れて頂き、準備したグッズも午前中には無くなってしまうほど大盛況でした。

さて、午後にはいよいよ、結果発表です。最優秀賞1単会、優秀賞2単会が選出されるのですが、優秀賞2単会がコールされていますが、我々はまだ呼ばれていません。

「これは間違いないく最優秀賞！」と気合を込めて登壇する準備をしていたのですが、残念ながら最後まで「津法人会青年部会」の名が呼ばれるることはありませんでした。

非常に期待していただけに、もの凄く残念で悔しい想いに駆られましたが、この想いよりもはるかに大きな「津法人会青年部会」一丸となって活動できた充実感、満足感が湧きあがってきました。本当に素晴らしい一年半だったと思います。

我々の租税教育活動プレゼンテーションに対する挑戦はこれで終わりましたが、今回の経験を基にして、更に充実した租税教育活動を実施していくべきだと思います。

「津を盛り上げよう税！」はこれからも続いていきます。

租税教育活動 プレゼンテーション奨励賞



**租税教育活動
「津を盛り上げよう税！」の記録**

シロモチくんとのコラボ租税教室

しん坊くんとのコラボ租税教室

ケーブルテレビの取材を受ける
租税教室に参加した小学生

高虎楽座にて PR

津市教育委員会へ下敷きを贈呈
(石川教育長と山路部会長)

贈呈した下敷き

租税教育活動の様子

津まつり関連団体とのコラボ活動

一般社団法人 津市観光協会

- 「津のゆるキャラ」が租税教室に登場
- 観光協会各種イベントでの
租税教育活動PR
- 観光協会広報枠での租税教育活動PR

津商工会議所青年部

- ジュニアエコノミーカレッジ事業での
租税教室
- 津YEG広報枠での租税教育活動PR
- 保護者、一般市民の皆様への理解

公益社団法人 津青年会議所

- 小学生参加イベントでのタイアップ
- 津JC広報枠での租税教育活動PR
- 保護者、一般市民の皆様への理解



旭川大雪アリーナにて大会式典が開催されました。

今大会のスローガン「Be Ambitious! Do Action!」のもと、青年部会活動の一つである「租税教室」に一層研ぎをかける大会にしましょうとの大会会長の挨拶からスタートしました。その後、税務当局の皆様をはじめとした多数のご来賓の方々のご挨拶、各種表彰の後、8日に行われた租税教育活動プレゼンテーションの結果発表が行われました。熊本県の鹿屋肝属法人会が最優秀賞を受賞され、プレゼンテーションがありました。50人という決して大人数でない組織でありながら、多くの市民から愛されている鹿屋市秋祭りを租税教育の場にうまく活用した事例は、これから租税教育に取り組む単会にも大変参考になるものでした。

折角、竹林会長に北の地まで応援に駆けつけていただき、当会としては前日のプレゼンの出来栄えにかなりの手ごたえを感じただけに、入賞を逃したのは大変残念でありました。しかしながら

ら、会員同士のつながりや会員自身の租税教育への理解、租税教育を通した青年部会の社会的認知度の向上など、普段の法人会活動では決して得られないものを手に入れられた大会であったのではなかったかと感じました。



部会長サミット

9日(金)9:00~12:00に旭川グランドホテルにて全国の部会長が一堂に集い、「税の使い道」について考えてもらう「新しい租税教育活動」の構築～「次代の良き納税者」を育成する「Be Ambitious! Do Action!」～と題し、部会長サミットが開催されました。過去10年間の青年部会活動を振り返るとともに、「社会保障について考える」及び「租税教育活動への反映」をテーマに議論が交わされました。

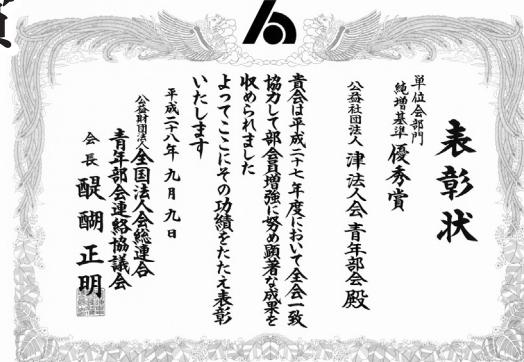


平成27年度 青年部会員増強運動

純増基準 優秀賞

単位会部門純増基準優秀賞を受賞

大会式典において、平成27年度青年部会会員増強運動の表彰がおこなわれ、単位会部門純増基準優秀賞を受賞しました。会員増強運動にご協力をいただきました、会員の皆様ありがとうございました。



記念講演会

「夢は、努力でかなえる」というテーマでオリンピックメダリスト選手の葛西紀明氏による記念講演会が行われました。

ジャンプ競技を通じて様々なところで努力することの大切さ、家族を大事にする気持ちが大切で、あきらめず努力をすれば40代でもジャンプ競技で活躍ができる事をお話しいただき、私たちが志を達成するヒントを同世代である葛西選手の講演で得られたと思います。

懇親会

大会式典後には懇親会が行われ、北海道の海の幸、山の幸が振るまわれ会員同士の親睦も計られ、アンジェラ佐藤さんによる大食いアトラクション等もあり、とても盛り上がりました。



竹林会長にも
お越しいただきました

津商工会議所青年部とのコラボ企画

平成28年9月25日に租税教育活動の一環として、津商工会議所青年部主催のジュニアエコノミーカレッジin津において租税教室を開催しました。

税に関わるプログラムもあることから、昨年度に引き続きコラボさせていただきました。参加された方に、「税」の仕組みを、より理解していただくことができました。



ジュニアエコノミーカレッジとは、津市内小学5・6年生を対象とし、模擬株式会社を設立し、ドリームプラン（事業計画書）を作成したうえで出資金を集め、チームで商品の開発・製作・仕入れをします。帳簿のつけ方やビジネスマナーを学び、その後販売の実践・決算報告・税金の納付（津市に寄付）をして、商売の仕組みを学ぶ起業体験プログラムです。

租税教育活動報告

養正 小学校

第二回目の租税教育を11月29日に津市立養正小学校の5年生、34名に行いました。

今回青年部からは8名とシロモチ君の参加でした。

授業もスムーズに進み、1億円とシロモチ君の登場でそれまでおとなしかった生徒たちも大興奮、興奮がなかなか冷めないので進行に少々手間取りました…

生徒たちは授業を熱心に聞き、税金の大切さを理解してくれたと思います。

授業後の1億円には行列が出来、生徒はもちろん校長先生も興奮気味でした。

また、授業後に校長先生と懇談する時間があり、「解りやすく授業して頂き、自分たちも税の大切さを考える良い機会になった」と言って頂きました。



三重大学 教育学部 附属小学校

11月14日、今年度初めての租税教育活動を附属小学校で行いました。対象は5年生の3クラスで、100名近くでした。こちらの小学校には8名で参加し、シロモチ君の登場もありました。授業前、一回目ということもあり、入念なリハーサルを行いました。

授業開始前から生徒達が集まり、想像していたより賑やかな雰囲気でした。クイズでも多数の生徒が手を上げ、シロモチ君のジャンプ回答や、一億円登場時は大きな歓声があがっていました。

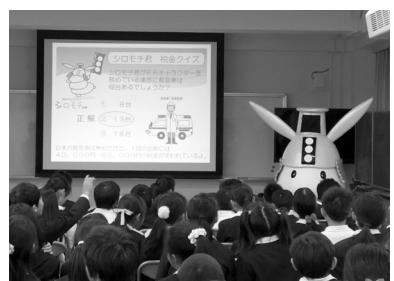
授業終りに、本やボールペンなどのプレゼントを渡しました。どの生徒も笑顔で受け取っていました。終わってからも一億円の前に列が出来、先生達は次の授業のことを少し心配したかもしれません。

一回目の租税教育活動でしたが、混乱もなく、生徒達の歓声や笑顔のうちに終わりました。この調子で続けていきたいと思います。

一身田 小学校

平成28年12月5日に一身田小学校の5年生109人に租税教室を実施しました。

人数が多く、寒い体育館での開催でしたが、子供たちは熱心に授業を聞いてくれて、質問に対しても、積極的に答えてくれました。またクイズの答え発表では、お馴染みのシロモチ君に加えて、一身田小学校限定のしん坊君が1億円と共に登場し、授業を上手く盛り上げることができました。進行も問題なく、大成功に終わりました。



9月例会

『じんざい』

日時：平成28年9月30日(金) 18:30~20:30 場所：東洋軒

講 師 津税務署 署長 川村 俊明 氏



本年度9月例会では、津税務署署長 川村俊明様を講師にお迎えし「じんざい」というお題でご講演いただきました。

ご講演の中では、国税に関する組織の概要についてわかりやすく冊子を用いながら、税制の企画、立案をおこなう財務省主税局と国税の賦課、徴収をおこなう国税庁についてご説明いただきました。次に、税務署のさまざまな部門と役割についてユーモアを交え、わかりやすく教えていただきました。特に法人課税部門のお話は皆、関心深く聴いておりました。

そして「じんざい」というお題の本講演では、今後の期待ができる人材、周りに好影響を与える人財、過去に実績が残したが、今は期待できない人在、実績も成長もみこめない人罪と組織には4

つの「じんざい」が存在することと今後、津税務署では女性の人材が活躍できる組織づくりを推進されること等をお話いただきました。

ご講演終了後には、東洋軒のお料理をいただきながら、署長を囲み会員同士交流を深く図り、有意義な時間を過ごすことができました。



12月例会

『忘年会』

日時：平成28年12月1日(木)

19:00~

場所：翔南閣

12月例会「忘年会」が12月1日、高田会館にて開催されました。

冒頭の山路部会長の挨拶で、出席者全員が本年1年間の事業や活動の振り返りをしました。

新入会員の皆さんやお誕生日の皆さんのご紹介の後は、それぞれが自分の席を立って膝を交え、親睦を深めました。

今年のアトラクションは女性チーム考案のアームレスリングでした。

参加者はエントリーの時とはうって変わり、試

合が始まると大人気もなく真剣勝負で、津法人会の物事にまじめに取り組む姿も垣間見えましたが、会場は大盛況となりました。

租税教育プレゼンテーションに中心的に関わっていた会員と長年青年部を支えていた事務局の森田さんに対して、会員を代表して部会長から最後にお礼の言葉がありました。

一年を締めくくる例会を出席者全員で作っていただきありがとうございました。

平成28年度租税教室実施予定

- ・津市立家城小学校 平成29年1月11日(水)
- ・津市立藤水小学校 平成29年1月17日(火)
- ・津市立明合小学校 平成29年1月26日(木)
- ・津市立香良洲小学校 平成29年1月26日(木)

- ・津市立明小学校 平成29年1月27日(金)
- ・津市立成美小学校 平成29年2月6日(月)
- ・津市立誠之小学校 平成29年3月上旬予定

第31回 法人会
全国青年の集い

高知大会

2017年
11/9木▶10金



やっぱり いきいきはげみ!

第26回

ブームはすぐそこに

私は最先端テクノロジーアイテムが大好きである。

例えばアイフォーン、Gopro、アップルウォッチ、ドローン、アイサイトなどだ。昔の人から見ればまさに信じられない魔法のグッズである。

これらのグッズの恩恵に預かるとき、私は心底こう思うのだ。

「江戸時代に生まれてこなくてよかつた！」

しかし、江戸のグッズにも私の大好きなものがある。

「手ぬぐい」である。

正確には江戸時代に庶民化したらしい。

大好きな理由は素敵な絵柄が最近多いのと、使い勝手が最強だからである。

まず前者について

私のコレクションの中で一番好きなのが「鉄腕アトム」がアートチックにあしらってある一品だ。他にも美術館や旅先など、いろいろなところで独自の作品が手に入りうれしい。絵柄の自由度が高いのだ。

そして後者について

まず、すぐ乾く



タオルは絞れるほどに濡れると、もうその日は使い物にならないが、手ぬぐいは条件が良ければ1時間もしないうちに乾くのである。

次に、体を洗いやすい。もちろん「背中」をだ！

私はお風呂場にも手ぬぐいがスポンジ代わりに置いてある。

皮膚に優しいし、少ない洗剤で泡立つのだ。

そして、いろんなものに変化する。

帽子やヘルメットのインナー、食べかけのパンを包んでおく、さるぐつわなどなど。

しかし、唯一の弱点がある。

登山時はザックに前からぶら下げているのであるが、どうにもだらしなく見える。

冒険ではなく放浪、なんとなく「山下清」風に見えてしまうのだ。

弱点はそれくらいなので、そろそろブームが来るのではないかとここ10年間思い続けている。